



歯科衛生士が正しいブラッシングを指導

虫歯のない歯を目指そう

歯の健康フェア

柳川山門歯科医師会は6月8日、歯の健康フェアを同医師会館「歯科保健センター」で催しました。柳川やみやまに住む人へ、虫歯の予防や口の中の健康について考えてほしいと毎年開催。歯科健診や歯磨き指導、フッ素塗布などが行われ、子どもからお年寄りまで、歯科医師などから口や歯のチェックを受けました。毎年参加しているという子ども連れの母親は「子どもが虫歯に気を付ける良い機会。来年もまた来たいですね」と話しました。

ネットを挟んでシャトルの打ち合い

2013 春季柳川オープンバドミントン大会

市体育協会バドミントン部は6月16日、市民体育館で春季柳川オープンバドミントン大会を開催しました。大会には、県内外から約180人が参加。選手たちは、ネットギリギリに狙った強烈なスマッシュや相手の意表を突くドロップショットなどを打ち合い、熱戦を繰り広げました。市内から参加した優勝者は次のとおりです(敬称略)【男子複D】▷優勝=塩塚直輝、塩塚賢史(大和中)【女子複B】▷優勝=田中希枝、八波涼佳(伝習館高)



男子の部には女性も出場し、試合を盛り上げた

市民のひろば

身近な話題などお知らせください！
情報をお待ちしています

親元離れて1週間がんばった

皿垣校区「通学合宿」

皿垣校区の通学合宿が6月10日から16日まで、大和公民館で行われました。通学合宿は、小学生が親元を離れ、学年が違う児童たちと共同生活をしながら、自主性や協調性などを養うもの。今回で4回目となった同校区の通学合宿には19人が参加。子どもたちは学校が終わると、3班に分かれて、買い物や夕食の準備などを行いました。夕食後は宿題を済ませて、午後10時に就寝し、朝は6時に起床。1週間の合宿生活を終えた子どもたちは1回り大きく、たくましく成長しました。



自分たちで作ったカレーの味は格別

いらっしゃい！ 安いよ！

中島小学校の出店体験事業「スマイル中島」

中島小学校4年生の出店体験事業「スマイル中島」が、6月18日、中島の大徳商店街でありました。同校では、子どもたちに仕事の大変さや喜びを実感してもらおうと毎年実施。開店の午前9時前になると店頭は、買物客や保護者などでいっぱい。この日子どもたちは、学校で育てたジャガイモの他、自分たちで仕入れたダイコンやタマネギ、ナス、花など50種類以上を準備しました。子どもたちの元気な掛け声に、商店街を訪れた人は次々に足を止めて買い求め、約40分間で完売しました。



おそろいの赤と黄色のはっぴを着て販売

プロの演奏と歌声にうっとり

アフタヌーン・ジャズ・ライブ

水の郷は6月16日、同ホールで「アフタヌーン・ジャズ・ライブ zephyr with 桜井ゆみ」を開催。市出身のジャズギタリスト、田口悌治さんら3人のジャズユニット「zephyr」のライブに105人が集まりました。今回はステージを前に出して、客席にテーブルといすを用意。観客との距離を近づけて本物のライブ会場のような雰囲気を出しました。観客は、ギターとサクソホンでアレンジされたジャズの名曲や、歌手の桜井ゆみさんが歌う北原白秋の「この道」などに聞きほれていました。



観客はプロのステージを間近で楽しんだ

水も人も
キラリ

川柳

帰ります寝ている父に置き手紙

徳永エツ子(徳益)

今月の入選作品・課題「置く」

応募総数181句

長い手紙より短い方がより意を伝えることがある。父に対する思いもそう。寝ている父を起こさず黙って帰る娘。置き手紙に父と子の心が通いあふ。それにしても「月の落し物」という小学生たちの発想の豊かさ。これが若さだろうか。

流青

置時計すべてを知って算数なり
またしても溜息ついて筆を置く
蘭咲いて置き何処迷う今日の朝
テールにバナナを置いて妻出かけ
苦労した話は棚に上げて置く
沖繩の民意置き去り今もなお
咲き初めしプランターの位置少し変え
グーでした満腹感に箸を置く
あの人のほのかな香り置きみやげ
父さんの笑顔茶の間に置いている
雨の夜や父より古き置時計
出番なし表刈る鎌は納屋の隅
置き去りにして来たあの日戻れない
独り立ち決めて二十歳の置き手紙
床の間に花一輪を置いてみる
孫の風邪ばあばに移し置きみやげ
置き手紙残してどこに行くつもり
物置きで宝探しになる掃除
お月さまだれかが置いた落し物
けがをしてここにきずをおいてゆく
あたたかいお母さんの手に手を置くと

石川百合子 (材木町)
梶島ミツエ (蒲船津)
池田美幸 (佃町)
樽見一枝 (蒲生)
佐藤良子 (蒲生)
梅寄由美子 (七ツ家)
黒田和代 (吉富町)
田中眞智子 (西浜武)
大橋ミヨ子 (六合)
吉開綾子 (筑紫町)
小柳エツ子 (中島)
野片義博 (隅町)
古賀麗子 (吉原)
金子伊織 (徳益)
砥上征夫 (鷹ノ尾)
西田トミ子 (中島)
佐田輝喜 (明野)
中原由美 (新船津町)
田上雄大 (中島小6年)
田中隆太郎 (中島小3年)
中島純花 (中島小6年)

川柳を募集しています。選句者は梅崎流青さん。8月の課題は「石」です。入選作品は8月1日号に掲載します。

●応募方法 川柳と明記し、自作、未発表の作品(※1人3句以内)に、住所、氏名、電話番号を書いて、ハガキかファクスマまたは直接、柳川庁舎企画課広報広聴係(☎77・8425、FAX74・5520)へ、7月12日(※必着)までにお送りください。

来し方を漬物石に叱られる

流青